

## 4. 評価指標

指標名	現状	目標	指標の説明・目標設定の考え方
① 自圏域内における在宅医療の自己完結率	85.6% (令和4年度)	90% (令和11年度)	全圏域で自圏域内から訪問診療を受けられる体制を構築する。
② 訪問診療実施医療機関数(推計値)	497 箇所 (令和4年度)	562 箇所 (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、訪問診療に取り組む医療機関数を10%以上増加させる。
③ 入退院支援加算を届け出ている医療機関数	131 箇所 (令和5年4月)	144 箇所 (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、入退院支援加算を届け出ている医療機関数を10%(2機関×6年)増加させる。
④ 訪問診療を受けた患者数(推計値)	10,504 人 (令和4年度)	16,714 人 (令和11年度)	今後の高齢化の進展等を踏まえた訪問診療を受ける患者数の見込み。
⑤ 24 時間体制をとっている訪問看護ステーション数	292 箇所 (令和5年4月)	457 箇所 (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、24 時間体制をとっている訪問看護ステーション数を約 55%増加させる。
⑥ 看取り加算を算定した医療機関数	137 箇所 (令和4年度)	155 箇所 (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、看取り加算を算定する医療機関数を10%以上増加させる。
⑦ 在宅医療の認知度(県民の意識調査)	64.3% (令和4年12月)	80% (令和11年度)	県民の80%が在宅医療を知っている状態にすることで、療養の必要が生じた際に、在宅医療も選択肢の一つとして考えることができるようにする。
⑧ 在宅訪問に参画している薬局の割合	45.3% (令和4年度)	60% (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、在宅訪問に参画している薬局の割合を約 15%増加させる。
⑨ 24 時間対応可能な薬局数	210 箇所 (令和4年度)	292 箇所 (令和11年度)	今後の在宅医療の需要増加に対応できるよう、これまでの実績を踏まえ、24 時間対応可能な薬局数を約 40%増加させる。

第8次熊本県保健医療計画 現状把握のための指標一覧  
(在宅医療)

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ													単位	評価指標として使用	
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと												
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草			
日常療養支援	O		自圏域内における在宅医療の自己完結率	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	85.6	-	97.9	84.6	92.6	82.8	53.9	79.5	86.9	92.9	94.3	90.5	%	○	
退院支援	S		退院支援担当者を配置している診療所・病院数	医療施設調査	R2(3年毎)	-	116	-	57	9	10	3	6	3	6	4	8	10	箇所		
退院支援	S		入退院支援加算届出診療所・病院数	厚生局届出	R5(毎年)	-	131	-	65	7	9	4	7	3	8	6	9	13	箇所	○	
日常療養支援	S	●	訪問診療を実施している診療所・病院数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	497	-	218	26	48	16	42	18	48	14	24	43	箇所	○	
日常、急変、看取り	S		機能強化型在宅療養支援診療所	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	40	-	27	1	9	0	1	0	0	0	0	2	箇所		
日常、急変、看取り	S		機能強化型在宅療養支援病院数	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	16	-	10	0	0	0	1	2	1	1	0	1	箇所		
日常、急変、看取り	S		在宅療養支援診療所	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	224	-	106	12	27	9	14	7	18	7	8	16	箇所		
日常、急変、看取り	S		在宅療養支援病院数	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	55	-	30	3	2	2	2	2	2	2	6	4	箇所		
日常療養支援	S	●	訪問看護事業所数、従事者数	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	306	-	163	17	27	5	29	9	23	8	13	12	箇所		
日常、急変、看取り	S		機能強化型の訪問看護ステーション数	厚生局届出	R5(毎年)	-	8	-	5	1	1	0	1	0	0	0	0	0	箇所		

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ													単位	評価指標として使用
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと											
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草		
日常療養支援	S		小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数	熊本県訪問看護ステーションHP	R5(毎年)	-	213	-	103	10	23	6	20	8	14	7	10	12	箇所	
日常療養支援	S		歯科訪問診療を実施している診療所・病院数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	371	-	189	14	31	13	38	9	26	10	16	25	箇所	
日常、急変	S		在宅療養支援歯科診療所数	厚生局届出	R5(毎年)	-	205	-	89	10	22	11	21	5	14	4	6	23	箇所	
日常療養支援	S		在宅医療チームの一員として小児の訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	熊本県薬剤師会HP	R5	-	171	-	77	3	13	3	22	8	12	6	15	12	箇所	
日常療養支援	S		在宅訪問に参画している薬局の割合	県独自	R4(毎年)	-	45.3	-	48.1	30.2	47.0	41.2	48.2	36.7	19.7	63.0	52.6	52.5	%	○
急変時	S		在宅療養後方支援病院数	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	11	-	4	0	1	0	2	0	2	1	1	0	箇所	
急変時	S	●	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数、従事者数	厚生局届出	R5.4(毎年)	-	292	-	155	19	25	4	28	8	20	7	14	12	箇所	○
急変時	S		24時間対応可能な薬局数	NDB	R3	-	210	-	95	4	15	6	24	7	6	7	30	16	箇所	○
看取り	S		ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数	介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省調査)	R3(毎年)	-	198	-	94	13	19	4	19	6	15	6	8	14	箇所	
看取り	S		看取り加算を算定した医療機関数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	137	-	71	11	11	3	9	4	10	3	7	8	箇所	○
退院支援	P		退院支援(退院調整)を受けた患者数	NDB	R3	-	60,970	-	33,901	2,980	4,379	1,572	3,469	90	6,534	1,097	2,519	4,429	件	

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ													単位	評価指標として使用
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと											
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨	天草		
退院支援	P		介護支援等連携指導を受けた患者数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	5,374	-	1,843	419	407	169	535	463	513	59	327	639	人	
退院支援	P		退院前訪問指導を受けた患者数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	698	-	302	72	72	20	26	31	34	26	53	62	人	
日常療養支援	P	●	訪問診療を受けた患者数	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	10,504	-	5,018	879	837	220	820	321	898	360	383	768	人	○
日常療養支援	P		訪問歯科診療を受けた患者数(月平均)	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	7,286	-	3,353	543	349	195	802	326	753	114	73	778	人	
日常療養支援	P		訪問口腔衛生指導を受けた患者数(年間)	KDBデータ集計	R4(毎年)	-	34,944	-	13,048	3,079	870	724	4,887	984	4,143	599	346	6,264	人	
看取り	P		在宅死亡者数	人口動態統計(e-stat)	R3(毎年)	442,598	5,656	-	2328	440	540	202	416	195	492	175	400	468	人	
看取り	P		看取り加算を算定された患者数	KDBデータ集計	R3(毎年)	-	1341	-	675	125	116	30	100	32	72	27	91	73	人	
その他	P		在宅医療の認知度	県民意識調査	R4.12(6年毎)	-	64.3%	-	63.3	58.7	61.6	65.1	56.2	64.0	66.9	67.0	71.3	75.5	%	○